

2019年7月31日(水)

「お客さまの資産運用及び資産形成に資する基本方針」に関する 取組状況(自主的なKPIおよび共通KPI)の公表について

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、経営ビジョン(10年後の目指す姿)に「夢をかなえ、地域の未来を創造する銀行」を掲げ、その実現に向け、お客さまに徹底的に寄り添いライフイベントやニーズにマッチした金融サービスをご提供する『最適提案』活動を積極的に推進してまいりました。

『最適提案』活動をさらに進化させ、より質の高い金融サービスをご提供していくため2017年6月30日に「お客さまの資産運用及び資産形成に資する基本方針」を策定し、取組状況を公表してまいりました。

今回、当社のお客さま本位の業務運営への取組状況(自主的な KPI(2018年度)および共通 KPI(2019年3月末基準))を公表いたします。取組状況については、今後も定期的に公表するとともに随時見直してまいります。

《お客さま本位の業務運営への取組状況》

「自主的なKPI」

- ・ 投資信託ラインアップ・生命保険ラインアップ
- ・ 投資信託・生命保険 販売上位10商品
- ・ お客さま向けセミナー・相談会開催数
- ・ 預り資産ご契約者数の推移
- ・ 預り資産残高の推移
- ・ 積立投信口座数の推移
- ・ NISA口座の推移
- ・ FP取得者の推移

「共通KPI」

- ・ 運用損益別顧客比率
- ・ 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン
- ・ 投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

「お客さま本位の業務運営への取組状況」は別添資料をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先	営業統括部	宮田	TEL 086-800-1810
報道関係のお問い合わせ先	経営企画部(広報担当)	みつぎね 光實・俣野	TEL 086-221-1145

「お客さま本位の業務運営への取組状況」

1. お客さまの多様なニーズを踏まえた商品ラインアップの整備

- ・お客さまのさまざまなニーズにお応えする商品ラインアップの整備・拡充を図っています。
- ・2019年3月末現在、投資信託は99ファンド、うちノーロードファンド9本を取扱い中です。
- ・2019年3月末現在、生命保険は一時払保険16商品（円建4、外貨建12）、平準払保険49商品を取扱い中です。

【投資信託ラインアップ】

2019年3月末

カテゴリ	取扱商品数	取扱商品比率
国内債券	4	4%
国内株式	14	14%
国内REIT	2	2%
海外債券	20	20%
先進国	(10)	(10%)
ハイイールド	(3)	(3%)
エマージング	(7)	(7%)
海外株式	30	30%
先進国	(26)	(26%)
エマージング	(4)	(4%)
海外REIT	5	5%
バランス型	20	20%
その他	4	4%
合計	99	100%
(うち ノーロード商品)	(9)	(9%)
(うち つみたてNISA商品)	(4)	(4%)

※新規販売停止商品を除く

【取扱い中の投資信託会社・保険会社数】

投資信託会社	14社
生命保険会社	13社

【生命保険ラインアップ】

2019年3月末

商品種類	取扱商品数	取扱商品比率
円建	4	6%
定額年金	(0)	(0%)
変額年金	(0)	(0%)
終身	(4)	(6%)
介護・医療	(0)	(0%)
外貨建	12	18%
定額年金	(3)	(5%)
変額年金	(2)	(3%)
終身	(7)	(11%)
投資型年金	(0)	(0%)
小計	16	25%
商品種類	取扱商品数	取扱商品比率
終身保険	2	3%
定期保険	27	42%
疾病・医療(含むがん)保険	14	22%
学資保険	1	2%
年金・養老保険	1	2%
介護保険	2	3%
所得・収入保障保険	2	3%
小計	49	75%
合計	65	100%
(うち 手数料開示商品)	(12)	(18%)

※新規販売停止商品を除く

- ・2018年度の投資信託・生命保険の販売上位10商品は以下のとおりです。
- ・投資信託は、販売上位10商品のうち毎月分配型商品は2商品です。
- ・生命保険は、販売上位10商品のうち円建が3商品、外貨建が7商品です。

【2018年度 投資信託 販売上位10商品】

順位	ファンド名	投資対象	決算	運用会社
1	MHAM新興成長株オープン	国内株式	年1回	アセットマネジメントOne
2	FANG+インデックス・オープン	海外株式	年1回	大和証券投資信託委託
3	女性活躍応援ファンド	国内株式	年2回	大和証券投資信託委託
4	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド	海外株式	毎月	ニッセイアセットマネジメント
5	SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド	海外株式	年1回	三井住友トラスト・アセットマネジメント
6	ニッセイ健康応援ファンド	国内株式	年1回	ニッセイアセットマネジメント
7	ダイワJ-REITオープン	国内REIT	年4回	大和証券投資信託委託
8	日経225ノーロードオープン	国内株式	年1回	アセットマネジメントOne
9	MHAM株式インデックスファンド225	国内株式	年1回	アセットマネジメントOne
10	MHAM J-REITアクティブオープン 毎月決算コース	国内REIT	毎月	アセットマネジメントOne

【2018年度 生命保険 販売上位10商品】

順位	商品名	種類	保険会社名
1	たのしみ未来	円貨・年金	住友生命保険
2	ふるはーとJロードプラス	円貨・終身	住友生命保険
3	ロングドリームGOLD 2 (米ドル建)	外貨・終身	日本生命
4	たのしみグローバル 定率増加プラン (米ドル)	外貨・年金	住友生命保険
5	ふるはーとJロード グローバル (米ドル)	外貨・終身	住友生命保険
6	たのしみ、ずっと (米ドル建)	外貨・終身	三井住友海上プライマリー生命
7	しあわせ、ずっと (豪ドル建)	外貨・終身	三井住友海上プライマリー生命
8	しあわせ、ずっと (米ドル建)	外貨・終身	三井住友海上プライマリー生命
9	やさしさ、つなぐ (円建)	円貨・終身	三井住友海上プライマリー生命
10	おおきな、まごころ (米ドル建)	外貨・終身	三井住友海上プライマリー生命

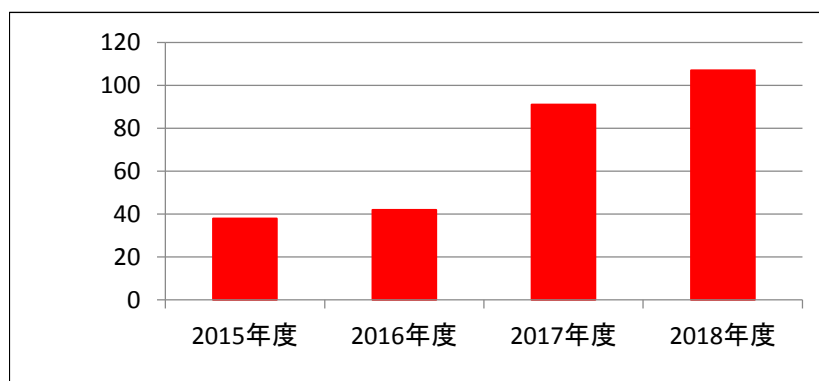
2. お客さま本位の情報提供とコンサルティングの実践

【お客さま向けセミナー・相談会開催数】

(回)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
お客さま向けセミナー 相談会開催数	38	42	91	107

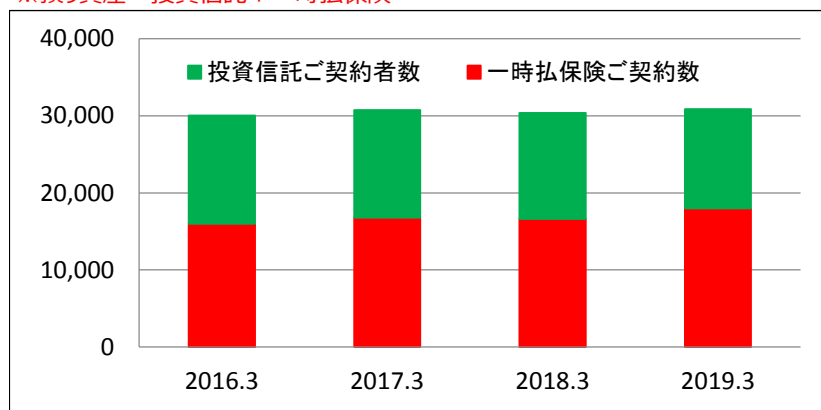
- ・お客さま向けセミナー・相談会を開催し、資産形成に役立つ情報をご提供しています。引き続き、お客さまにより良い情報の提供に努めます。



【預り資産ご契約者数の推移】 (人)

	2016.3	2017.3	2018.3	2019.3
投資信託ご契約者数	14,051	13,937	13,722	12,883
一時払保険ご契約数	16,001	16,786	16,626	17,972
合計	30,052	30,723	30,348	30,855

※預り資産…投資信託＋一時払保険

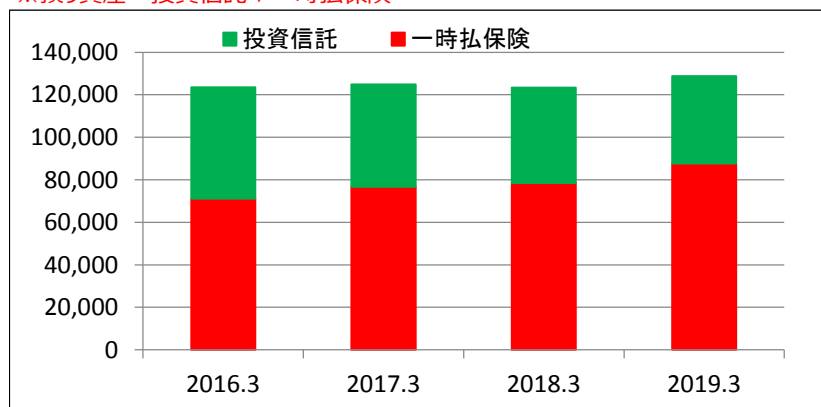


- ・お客さまのご意向に適した商品・サービス 情報の提供を実践し、引き続き、お客さまの安定的な資産形成に向けた取組みを進めていきます。

【預り資産残高の推移】 (百万円)

	2016.3	2017.3	2018.3	2019.3
投資信託	52,463	48,228	44,902	41,118
一時払保険	71,130	76,629	78,452	87,730
合計	123,593	124,857	123,354	128,848

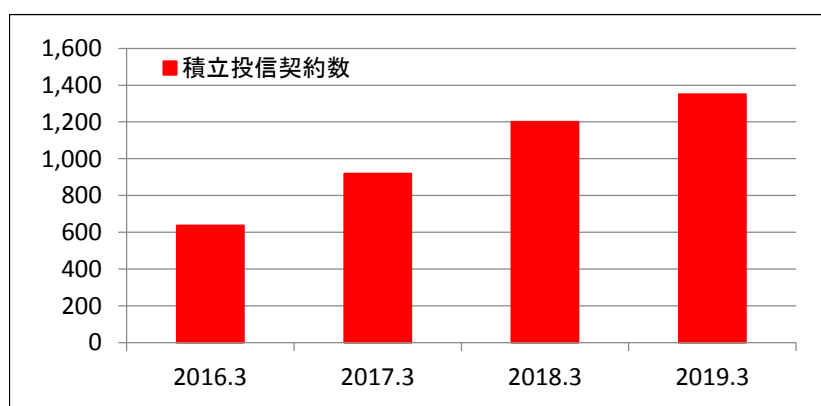
※預り資産…投資信託＋一時払保険



- ・お客さまの資産形成に役立つ提案（ご意向に適した商品・サービスの提供）を行い、預り資産残高の積み上げを図っていきます。

【積立投信口座の推移】 (件)

	2016.3	2017.3	2018.3	2019.3
積立投信契約数	636	918	1,200	1,351



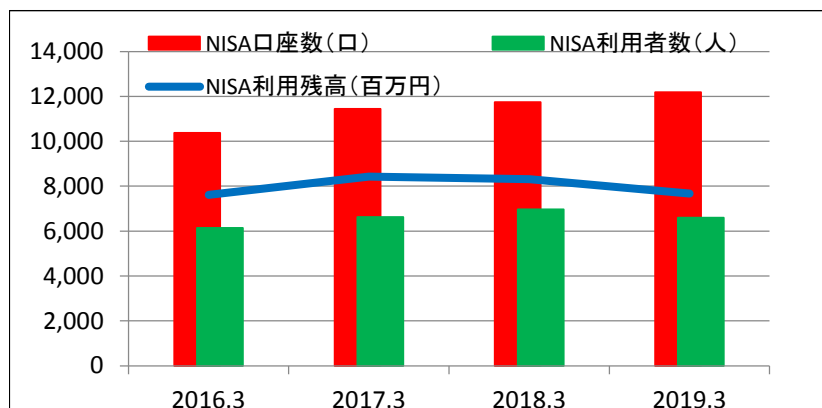
- ・積立投信契約数は、安定的に推移しています。引き続き、お客さまの長期・積立・分散投資のお役に立てるよう取り組んでまいります。

【NISA口座の推移】

(口、人、百万円)

	2016.3	2017.3	2018.3	2019.3
NISA口座数 (口)	10,373	11,443	11,749	12,184
NISA利用者数 (人)	6,138	6,621	6,964	6,593
NISA利用残高 (百万円)	7,619	8,427	8,308	7,676

- ・ NISA口座数、利用者数、利用残高は安定的に推移しています。今後は、つみたてNISAについても積極的に提案していきます。



3. お客様本位の販売態勢の整備

- ・営業店にFA（ファイナンシャル・アドバイザー）を配置し、お客様のさまざまな資産運用のお手伝いをさせていただいております。
- ・お客様の知識・財産の状況や目的に照らし、最適な商品・サービスをご提案し、ご契約後も継続して時間とともに変化するお客様のご意向にお応えします。
- ・タブレット端末等を活用してより分かりやすい商品の特性、取引条件、リスク等の説明と情報提供を行います。
- ・投資信託残高・顧客数・積立投信の増加実績といったお客様のニーズ・利益に資する営業活動を評価する業績評価を実施しております。

4. お客様本位の徹底とプロフェッショナルな人材の育成

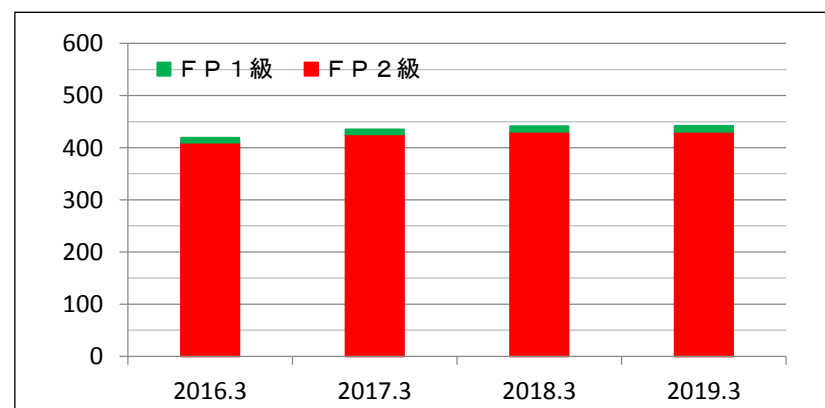
【FP取得者の推移】

(人)

	2016.3	2017.3	2018.3	2019.3
F P 1 級	9	9	10	11
F P 2 級	410	426	431	431

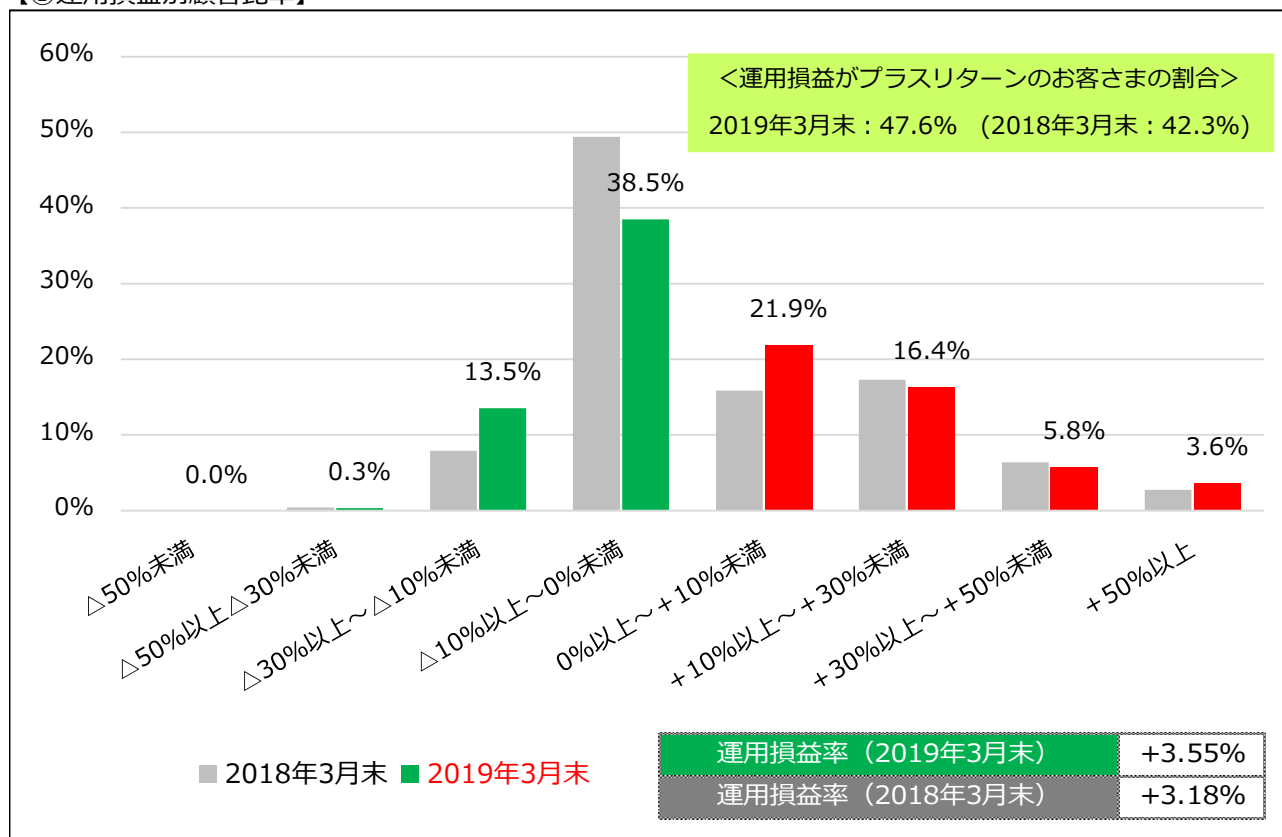
- ・ 各種専門資格の取得奨励等を通じ、専門知識、ご提案スキル向上を図っています。

引き続き、役職員の自主的な能力向上を支援する研修・教育体系の充実により、FP取得者の増加に努めます。



5. 共通KPI

【①運用損益別顧客比率】

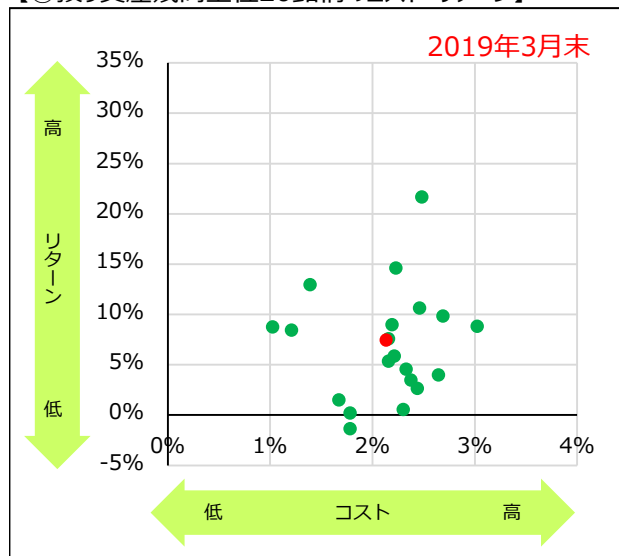


①運用損益別顧客比率……投資信託を保有している個人のお客さまで、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。

・基準日時点で保有されている投資信託のみをカウントしており、利益確定で解約済みの投資信託の損益は含まれておりません。

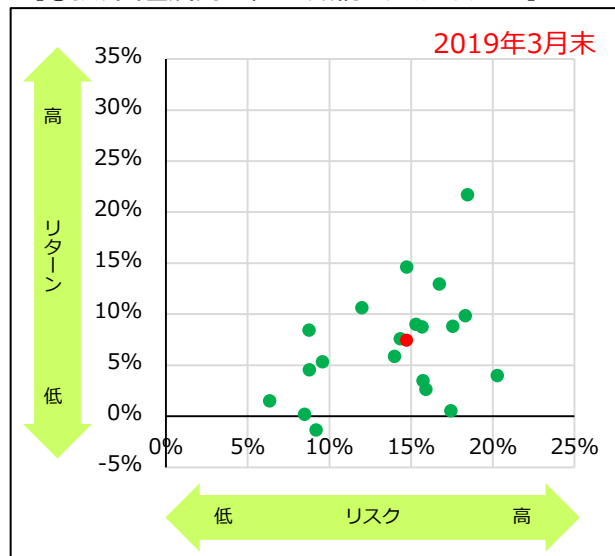
◆2019年3月末現在、投資信託の運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は47.6%（2018年3月末比：+5.3%）となっています。また、金額ベースでの運用損益率（運用損益額の合計／投資金額の合計）は+3.55%（2018年3月末比：+0.37%）となっています。

【②預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン】

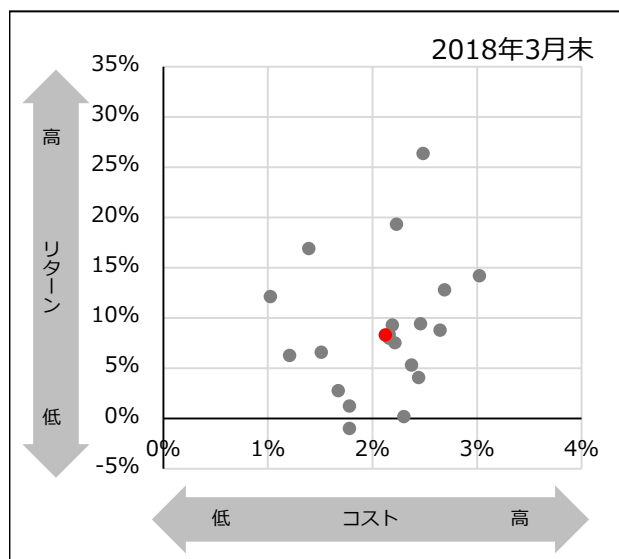


残高加重平均 (●印)	コスト	リターン
	2.13%	7.45%

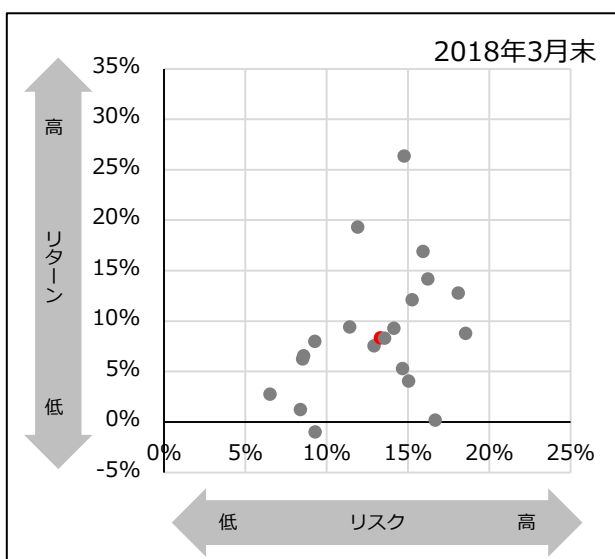
【③預り資産残高上位20銘柄のリスク・リターン】



残高加重平均 (●印)	リスク	リターン
	14.72%	7.45%



残高加重平均 (●印)	コスト	リターン
	2.12%	8.31%



残高加重平均 (●印)	リスク	リターン
	13.56%	8.31%

②③投資信託の預り資産上位20銘柄（設定後5年以内の銘柄を除く）について、銘柄ごとおよび預り残高加重平均のコストとリターン、リスクとリターンの関係を示した指標です。

◆投資信託の預り資産残高上位20銘柄（設定後5年以内の銘柄を除く）のうち、16銘柄でリターンがコストを上回っており、うち4銘柄において10%を超えるリターンとなっています。

◆残高加重平均コストは2.13%、残高加重平均リスクは14.72%、残高加重平均リターンは7.45%となっています。

【投資信託預り残高上位20銘柄】

2019年3月末

順位	前回	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	1	新光US－REITオープン	2.19%	15.30%	8.98%
2	2	新光ブラジル債券ファンド	2.30%	17.44%	0.53%
3	7	MHAM新興成長株オープン	2.48%	18.46%	21.68%
4	3	アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）	2.38%	15.73%	3.46%
5	4	ダイワJ－REITオープン	1.21%	8.76%	8.41%
6	8	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド（毎月決算型）	2.44%	15.92%	2.63%
7	5	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	2.21%	13.99%	5.87%
8	13	SMTAM ダウ・ジョーンズ インデックスファンド	1.39%	16.75%	12.95%
9	6	MHAM豪ドル債券ファンド（毎月決算型）	1.78%	8.49%	0.18%
10	-	ニッセイ健康応援ファンド【販売中止中】	2.23%	14.74%	14.60%
11	9	ハリス世界株ファンド（毎月決算型）	2.65%	20.28%	3.97%
12	15	MHAM株式インデックスファンド225	1.03%	15.68%	8.75%
13	10	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.67%	6.34%	1.49%
14	19	フロンティア・ワールド・インカム・ファンド	2.33%	8.79%	4.54%
15	11	新光ピュア・インド株式ファンド	2.69%	18.33%	9.84%
16	18	アジア好利回りリート・ファンド	2.46%	12.00%	10.62%
17	14	ラサール・グローバルREITファンド（毎月分配型）	2.16%	14.34%	7.57%
18	12	みずほUSハイイールドオープン Bコース（為替ヘッジなし）	2.16%	9.58%	5.33%
19	16	ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）	1.78%	9.20%	△1.37%
20	17	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.02%	17.56%	8.81%

※設定後5年以内の商品を除く上位20銘柄により算出（販売中止中の銘柄を含む）

※リスク、リターンはモーニングスターの月次リターンデータを基に作成

※2019年3月末の残高加重平均の算出については、個人のお客さまのみを対象としています